

○主審業務

| | 業務内容 | 備考 |
|---------|---|---|
| 団体戦・個人戦 | <p>① ボール選択</p> <p>② サービス・レシーブ・エンドの選択</p> <p>③ 試合前の練習時間の計測（2分間）</p> <p>④ ストップウォッチで1セットごとに10分かかるか計測。</p> <p>⑤ ゲーム間のアドバイス（1分）</p> <p>※50秒になったら両チームに50秒ですと声をかける。タイムアウトの計測も同様（タイムアウトは、団体戦は代表決定リーグ、個人戦は4回戦以降）</p> <p>⑥ 試合の運営</p> <p>ア ポイント時のジェスチャー</p> <p>イ 宣告</p> <p>ウ ネットやエッジの判定</p> <p>エ ポイントやレットの判定等</p> <p>オ コートに他コートからボールが飛んできた時の対応</p> <p>⑦ 始めと終わりの挨拶</p> <p>⑧ 促進ルールに入る場合、コート主任に報告。</p> <p>⑨ ダブルスのサービスの時は、センターラインを見る。</p> <p>⑩ セットごとに得点を記録用紙に記入。</p> <p>⑪ 試合結果の記入。</p> <p>※個人戦では試合後に選手にサインをしてもらい、両者に1枚ずつ渡し、その後バインダーをコート主任の先生に渡す。</p> | <p>※促進ルール</p> <p>試合開始から10分経過しても勝敗が決定しない場合。ただし、両者のスコアが合計18以上の時は適用されない。適用された後は、レシーブを受ける選手が13回返球するとレシーバーの得点。</p> |